

段落書式設定

段落とは：

Enterキーを押すまでに入力した文字列や図などのまとまり

文字列の配置 (1)：

配置を変更したい段落をドラッグにより選択する。(1段落の場合には、そのどこかにカーソルを置くだけでもよい。)

書式」メニュー → 「段落」→ 「インデントと行間隔」タブをクリックする。

配置」ボックスで選択する。

OK」をクリックする。

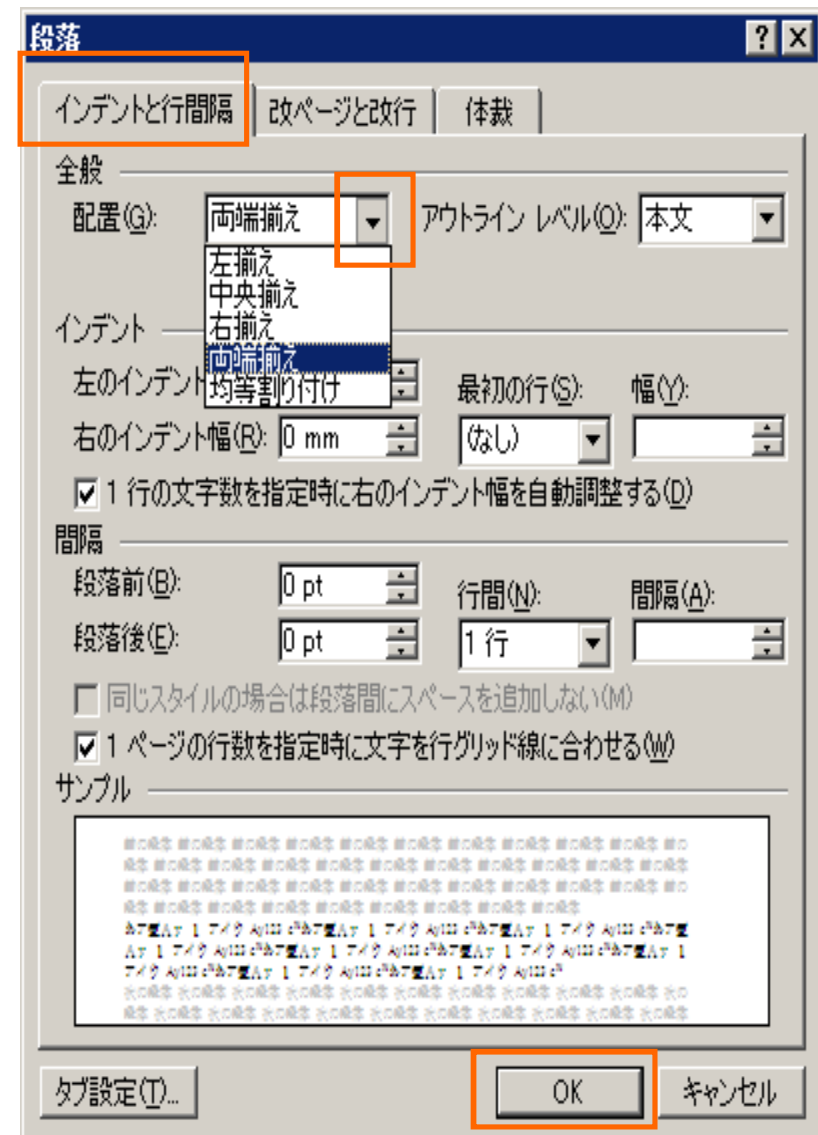
文字列の配置 (2)：

設定をする段落を選択する。

ツールバーの  (両端揃え) 

(中央揃え)  (右揃え)  (均

等割り付け)のいずれかをクリックする。



行間隔の設定

行間を変更するには：

行間を変更したい段落を選択する。

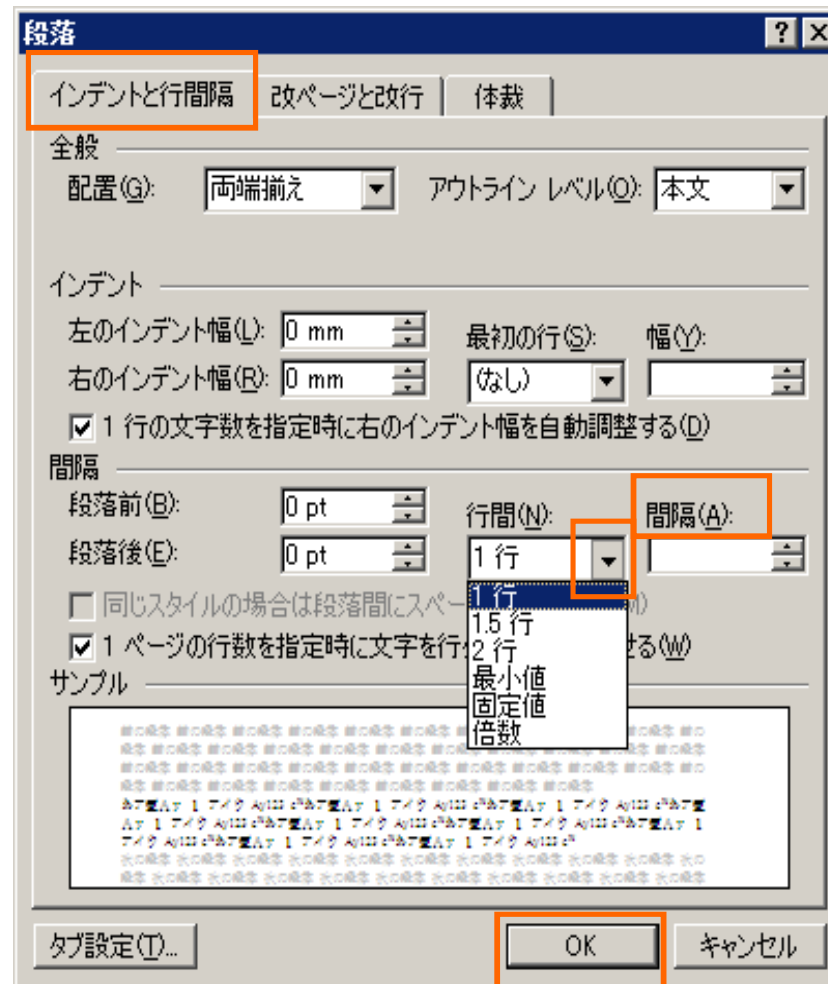
書式」メニュー → 「段落」
→ 「インデントと行間隔」タブをクリックする。

「行間」と「間隔」で選択する。

間隔の各オプションの値を変更する。

（「行間」は、「固定値」で設定するのが最も正確。）

「OK」をクリックする。



インデント--余白から本文までの距離

ルーラーでの設定法

インデントを変更する段落を選択する。

- 1 最初の行の左インデントを変更するには、「1行目のインデント」マーカー () をドラッグする。
- 2 2行目以後のインデントを変更するには、「ぶら下げインデント」マーカー () をドラッグする。
- 3 すべての行の左インデントを変更するには、「左インデント」マーカー () をドラッグする。
- 4 すべての行の右インデントを変更するには、「右インデント」マーカー () をドラッグする。



ルーラーが表示されていない場合は、メニューバーの「表示」→「ルーラー」とクリックして、「ルーラー」にチェックを入れる。





ツールバーの「インデント」、「インデント解除」コマンドでもすべての行のインデントの設定とその解除ができる。



タブ位置の設定法 1 (ルーラを使う)

タブ位置を設定する段落を選択する。

水平ルーラーの左側にある  などをクリックする。

 (左揃えタブ)  (右揃えタブ)  (中央揃えタブ)
 (小数点揃えタブ)のいずれかを表示する。

水平ルーラー上で、タブを設定する位置をクリックする。

タブ位置を移動するには、水平ルーラー上でタブマーカーを右または左方向へドラッグする。

タブ位置を削除するには、タブマーカーを水平ルーラーの外へドラッグする。



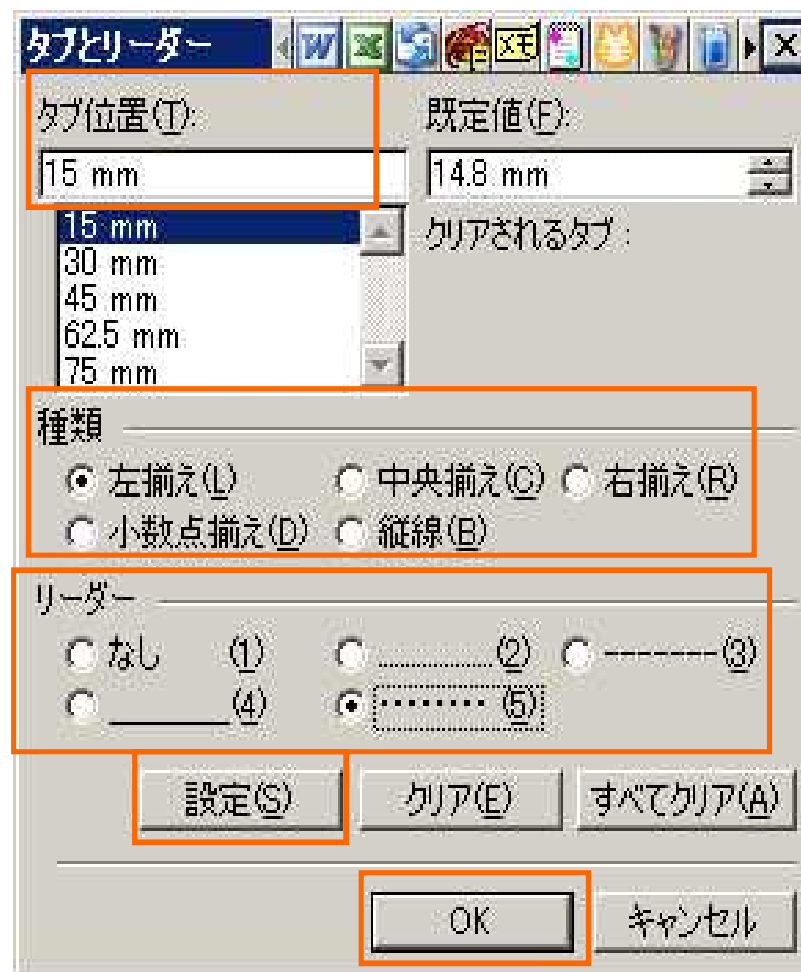
タブ位置の設定法 2

タブ位置を設定する段落
を選択する。

「書式」メニュー → 「タブと
リーダー」と選択する。

「タブとリーダー」画面で、
「タブ位置」、
「種類」、
「リーダー」を指定する。


「設定」→「OK」とクリック
する。



書式のコピー / 貼り付け

複数の場所に同じ書式を設定する

コピーする書式が設定されている文字列や段落を選択する。

「標準」ツールバーの  (書式のコピー / 貼り付け) をクリックする。

書式を貼り付ける文字列、または、段落をドラッグする。

複数の場所に書式を貼り付ける場合

文字列等を選択してから、 をダブルクリックしする。

書式を設定する場所(複数)をドラッグする。

操作を終了したら、 をクリックする。

箇条書き、段落番号の設定法

行頭文字、箇条書き(1)

行頭文字または段落番号を付ける行を選択する。

書式」メニュー → 「箇条書きと段落番号」とクリックする。



「箇条書き」または「段落番号」タブをクリックし、設定する行頭文字または段落番号をクリックする。

「OK」をクリックする。

独自に行頭文字または段落番号を指定したいときや、書式を変更したいときは、「変更」をクリックし、「書式変更」画面で、各オプションを設定する。

行頭文字、箇条書き(2)

行頭文字または段落番号を付ける行を選択する。

- 1 行頭文字を付けるには、ツールバーの  (箇条書き) を、クリックする。
- 2 段落番号を付けるには、ツールバーの  (段落番号) をクリックする。

段落書式の解除法

すべての段落書式を標準の書式に戻したいときは、段落を選択して **Ctrl** キーを押しながら **Q** キーを押す。

文字書式を標準の書式に戻したいときは、**Ctrl** キーを押しながら **Space** キーを押す (前出)。

オートコレクト、オートフォーマット

オートコレクト：
自動的に入力ミスを修正する。

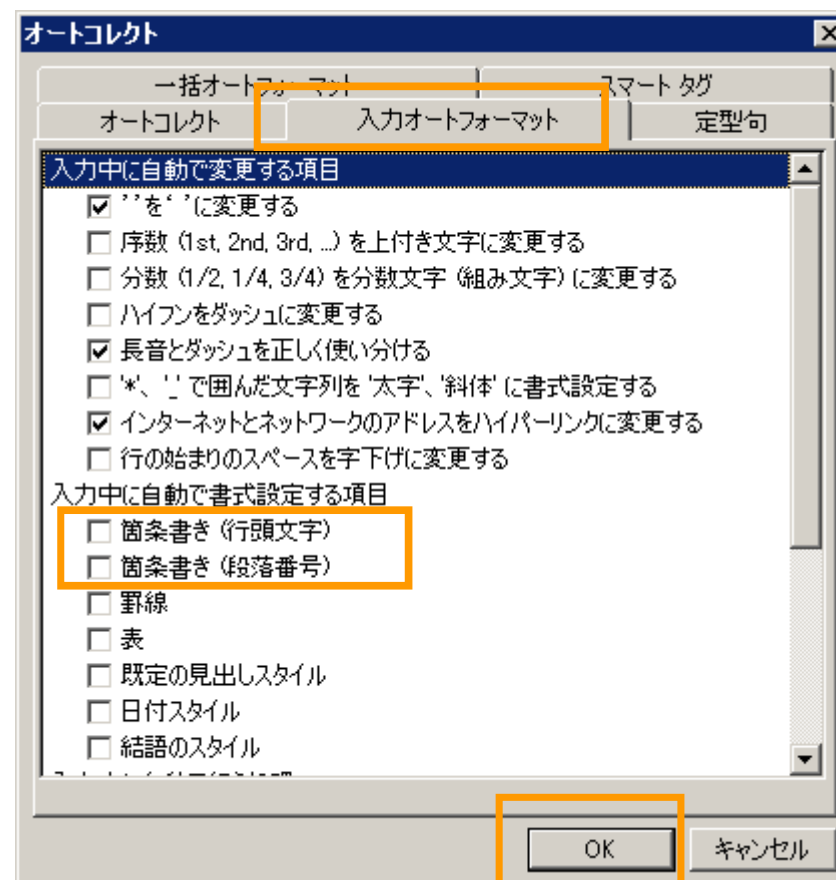
オートフォーマット：
自動的に書式を設定する。

「入力オートフォーマット」の
設定

メニューバーの「ツール」
「オートコレクトのオプション」
「入力オートフォーマット」タブとK。

各チェックボックスをオンまたは
オフにする。

「箇条書き（行頭文字）」と
「箇条書き（段落番号）」を
オフにすることを推奨。



課題(1)

課題 1 (1) のような文字列を入力し、そのコピーを6つ作成し、コピー(2)、(3)、(4) に下図のような配置変えを行え。

(1)

(2)

(3)

(4)

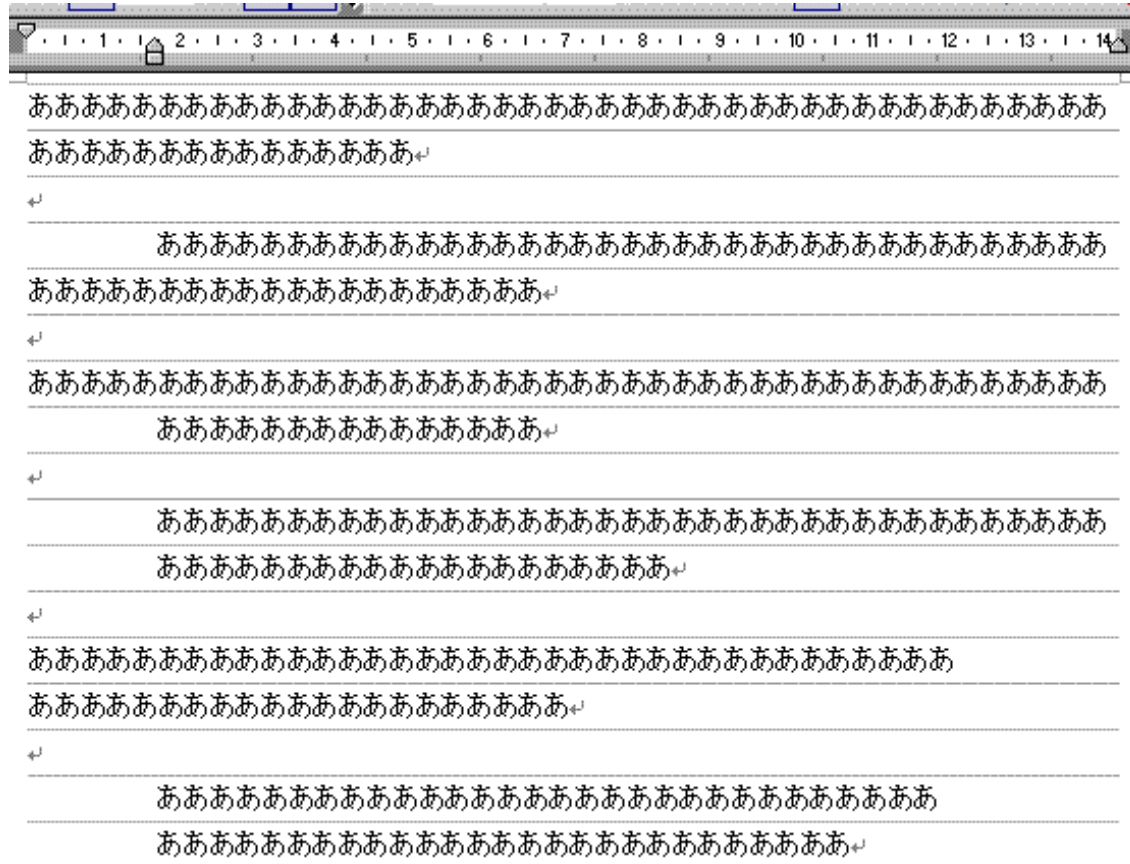
課題 2 コピー(5)と(6) の行間隔を、それぞれ 12 pt、 25 ptに変更せよ。

(5)

(6)

課題(2)

課題3 下図のようなインデント設定をせよ。



インデントなし

5文字の字下げ

5文字のぶら下げインデント

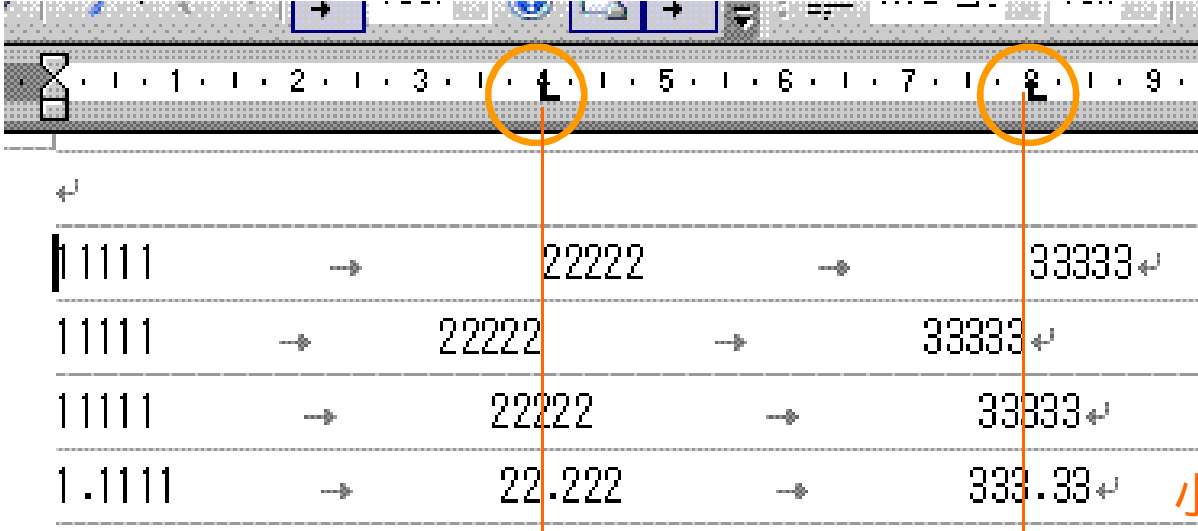
5文字の左インデント

5文字の右インデント

5文字の左右インデント

課題(3)

課題 4 下図のようなワード文書を作成せよ。この例は 2 行目の左揃え

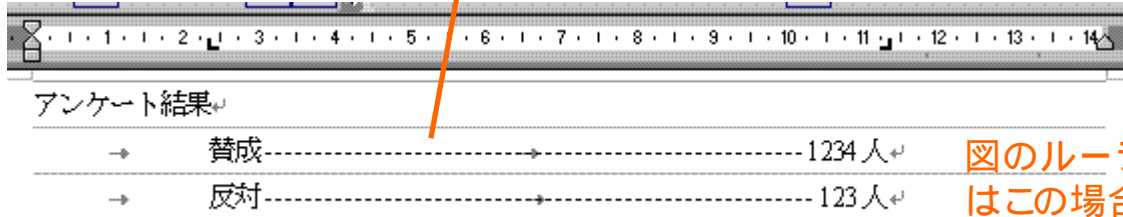


4、8センチ
10、20文字
などに設定

11111	→	22222	→	33333	左揃え
11111	→	22222	→	33333	右揃え
11111	→	22222	→	33333	中央揃え
1.1111	→	22.222	→	333.33	小数点揃え

課題 5 次のようにインデント、タブ位置を設定せよ。

リーダー（書式」メニュー → 「タブとリーダー」で設定）



アンケート結果

→	賛成	-----	1234 人	図のルーラー はこの場合
→	反対	-----	123 人	

課題(4)

課題 6

(1) の文字列を作成し、それを別の場所にコピーせよ。

コピーしたものを、ツールバーの「書式のコピー/貼り付け」アイコンを使って、(2)の文字列に変換せよ。

(1)

あああああ あああああ あああああ あああああ
あああああ あああああ あああああ あああああ
あああああ あああああ あああああ あああああ

あ の文字書式：HG 創英ポップ体、12pt、太字、赤色、傍点付き

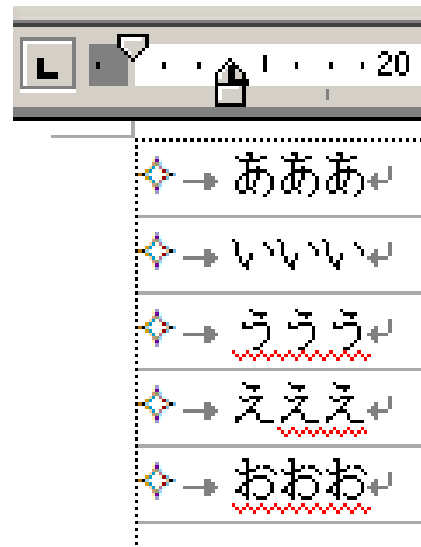
コピー
変換

(2)

あああああ あああああ あああああ ああああ
あああああ ああああ あああ ああああ
あああ あああ ああああ ああああ

課題(5)

課題 7 上図のように、
箇条書きを設定せよ。



課題 8 下図のように、
段落番号を設定せよ。

